



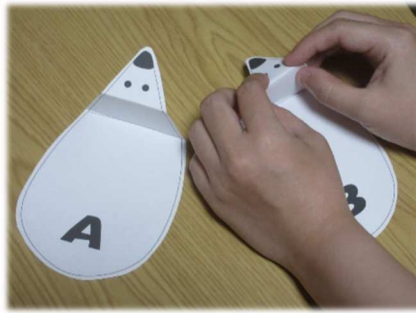
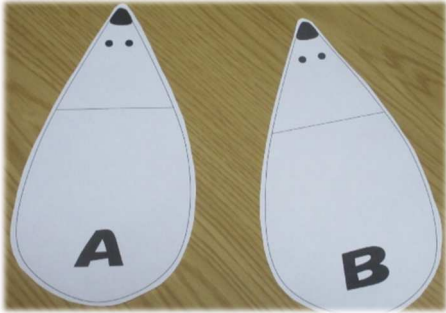
乙島っ子

令和3年度 NO. 29

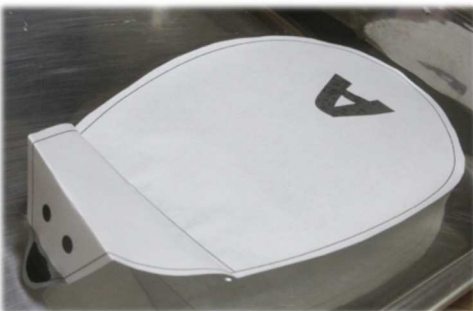
令和3年10月 4日 倉敷市立乙島小学校

「楽しい生活は…」

原則、毎月はじめの月曜日には児童朝礼を行うようにしています。このところ、「放送」朝礼を余儀なくされていますが、今回は、「楽しい生活は…」と題した講話を行い、コピー用紙を用いた次の実験を紹介しました。



上図のA, Bは、いずれもコピー用紙を切った「水鳥」の型紙です。これら同じ大きさ、同じ形の型紙を首、顔のところで、谷折り、山折りにし、アヒルのような形をつくります。これらを器に張った水の上に浮かべます。



講話では動画で紹介しましたが、学校だよりでは、静止画で…。すると、Aの鳥は、左のように首を前に傾け、くちばしを水につけて飲むような動きをしますが、Bは…。真ん中のように首を反らせるような動きを取り、水を飲むことを拒もうとします。しかし、その数秒後には…右のように、Aと同じく、首を水の方に向けるのです。



「どうしてこうなるのか？」の秘密はさておき…。この「楽しい実験」を基に、「楽しい生活」のコツについて上の三つの絵を用いた説明を行いました。まず、この楽しい実験は「本を読んで見つけた」ということです。次に、「実際にやってみた」ということです。本を読むことだけでも楽しいのですが、実際にやってみることで、その楽しさを実感することができます。さらにもう一つ…。それは「人に伝えてみた」ことです。「楽しいこと」は、往々にして人に伝えたくなるものだし、人に喜んでもらえることで「楽しいこと」の値打ちは2倍にも3倍にもなります。なお、この実験の秘密は右の通りです。

